

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	インターンシップA（長期）
科目基礎情報				
開設学科	声優・演劇科	コース名	声優コース、俳優コース	開設期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数
単位数	8単位			授業形態
教科書/教材	特になし			
担当教員情報				
担当教員	吉村智樹 村田鉄之 宮下明日香 佐々木彩		実務経験の有無・職種	有 制作、マネジメント
学習目的				
<p>映画、テレビ、舞台、イベント、ラジオ等、学外の出演を通して実践的な技術や知識仕事に対する姿勢を学び実際に現場で働くということを経験し、どのようなスキルが必要かイメージできるようになり授業で学んだことをどういかすか、自身に足りないところをどのように補完するか考えて行動する力を養う。また、インターンシップからデビューにつなげることも意識できるようになる。</p>				
到達目標				
得手不得手を認識し実際に現場に出ることで自分の適性を確認できるようになる。				
教育方法等				
授業概要	映画、テレビ、舞台、イベント、ラジオ等あらゆる声優や俳優が活動し得る媒体で出演する。著名な演出家や監督作品やオーディションの競争率が高く難関を突破するなど興業的にニーズが高いステージなど出演する演目についてはその都度検討することを原則とする。			
注意点	<p>通年で出演のあるものを『インターンシップA』とする。</p> <p>最近の事例では「拓哉・良子のドリーム・ドリーム・パーティ」にレギュラー出演するなどがあたる。</p> <p>通年で隔週6時間程度の打ち合わせ及び収録。また、コーナー素材のロケ、市場調査インタビュー、レポーターなどで年間とおして出演。他には横浜スタジアム、公式キャラクターの声優担当。レギュラー番組ナレーション担当など。</p> <p>授業時数の4分3以上出席しない者は評価対象とならない。</p>			
評価方法	種別	割合	備 考	
	レポート	20%	出演に関わるレポート	
	面接	20%	自身の適性についてどの程度確認できたかどうか	
	実習先の評価	60%	作品評価やオーガナイザー評価を反映させる	
授業計画（1回～15回）				
回	授業内容	各回の到達目標		
1回	AUD	オーディションを通過できる		
2回	1回目 放送分 打ち合わせ	台本（メンバー紹介）の内容を理解できる		
3回	1回目 放送分 収録	理解した内容（メンバー紹介）をトークできる		
4回	2回目 放送分 打ち合わせ	台本（チャレンジ1）の内容を理解できる		
5回	2回目 放送分 収録	理解した内容（チャレンジ1）をトークできる		
6回	3回目 放送分 打ち合わせ	台本（チャレンジ2）の内容を理解できる		
7回	3回目 放送分 収録	理解した内容（チャレンジ2）をトークできる		
8回	4回目 放送分 打ち合わせ	台本（チャレンジ3）の内容を理解できる		
9回	4回目 放送分 収録	理解した内容（チャレンジ3）をトークできる		
10回	5回目 放送分 打ち合わせ	台本（チャレンジ4）の内容を理解できる		
11回	5回目 放送分 収録	理解した内容（チャレンジ4）をトークできる		
12回	6回目 放送分 打ち合わせ	台本（チャレンジ5）の内容を理解できる		
13回	6回目 放送分 収録	理解した内容（チャレンジ5）をトークできる		
14回	7回目 放送分 打ち合わせ	台本（チャレンジ6）の内容を理解できる		
15回	7回目 放送分 収録	理解した内容（チャレンジ6）をトークできる		
授業計画（16回～30回）				
回	授業内容	各回の到達目標		
16回	8回目 放送分 打ち合わせ	台本（チャレンジ7）の内容を理解できる		
17回	8回目 放送分 収録	理解した内容（チャレンジ7）をトークできる		
18回	9回目 放送分 打ち合わせ	台本（チャレンジ8）の内容を理解できる		
19回	9回目 放送分 収録	理解した内容（チャレンジ8）をトークできる		
20回	10回目 放送分 打ち合わせ	台本（チャレンジ9）の内容を理解できる		
21回	10回目 放送分 収録	理解した内容（チャレンジ9）をトークできる		
22回	11回目 放送分 打ち合わせ	台本（チャレンジ10）の内容を理解できる		
23回	11回目 放送分 収録	理解した内容（チャレンジ10）をトークできる		
24回	12回目 放送分 打ち合わせ	台本（チャレンジ11）の内容を理解できる		
25回	12回目 放送分 収録	理解した内容（チャレンジ11）をトークできる		
26回	13回目 放送分 打ち合わせ	台本（チャレンジ12）の内容を理解できる		
27回	13回目 放送分 収録	理解した内容（チャレンジ12）をトークできる		
28回	14回目 放送分 打ち合わせ	台本（チャレンジ13）の内容を理解できる		
29回	14回目 放送分 収録	理解した内容（チャレンジ13）をトークできる		
30回	まとめ	全体の振り返り		